



# 生きる

社会福祉法人広島いのちの電話

事務局 広島 Y M C A 内  
〒730-0013広島市中区八丁堀7-11  
082-221-3113  
発行人 天野 國 幹  
編集 広 報 委 員 会

ふたりで しみじみ  
24時間相談受付(082-221-4343)

## 「広島いのちの電話」新体制に臨む — 心ひらいて —

謹んで新年のお祝詞を申し上げます。

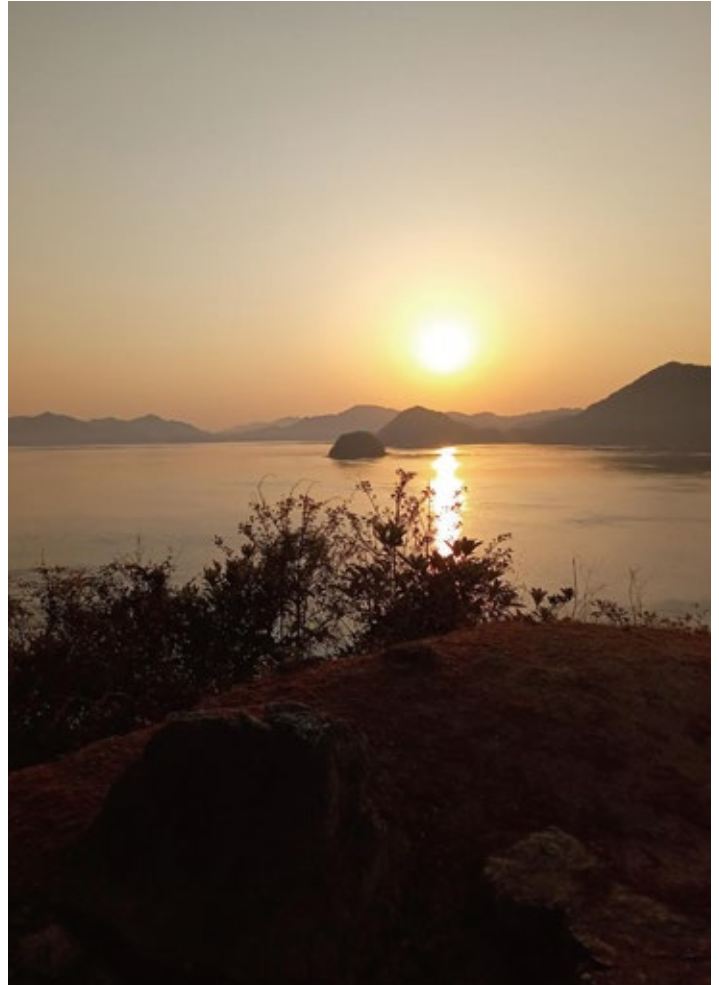
この度、任期満了に伴う理事の改選が行われ、理事長として選任されました天野國幹と申します。どうぞよろしくお願いたします。

今、広島いのちの電話では、高齢化やボランティア意識の変容などによる相談員の減少問題、資金不足の問題、組織体制の脆弱化など、課題は山積状態であり、まずは、相談員と理事会がしっかりと繋がり、広島いのちの電話のより良い体制作り構築に取り組むことが求められています。

旧理事が4人残留しており、新たに2名の新理事が加わりましたので、新しい風を頂き、また、新事務局長を迎えて事務局体制の充実も図り、風通しの良い、開かれたセンターとして動き出せば幸いと考えています。

この2年間でできることは限られていると思いますが、まずは、みんなが膝を交えて話し合うこと、相談員の声を聴くこと、理事の声を聴くこと、私も相談員に見習って皆さんの声を傾聴することから始めたいと思います。

世の中の流れからすると電話で話を聴くことだけでは時代遅れかもしれない。昨年の新語・流行語大賞にSNSや生成AIなどの言葉が選ばれる時代です。それらの検討も求められているのですが、広島の現状では24時間365日、まずは孤独な人に温かい声を届けていくことを基本とし、相談員の思いを大切にしながら新たな方法も模索していく所存でございます。



「夜明け」大崎上島にて Y.Sさん

社会福祉法人 広島いのちの電話  
理事長 天野 國幹

### 講演会報告

令和5年9月2日、「心といのちを守るシンポジウムひろしま2023」「こどものSOSに大人がどう向き合うか?～医療現場からのメッセージ～」と題して黒崎充勇氏にご講演頂きました。

講演会の内容は「子育てをとりまく環境」「こどもの心の発達とつまずき」「子どもをとりまく環境」「こどものSOSにどう向き合うか」でした。

#### 一 講演会で私が思ったこと 一

人は生まれ持ったものと親や周りの人を通した環境によって個性が作られる。だから、みんな個性が違う。親が生きてきた通りに育てられ、周りの人の縁で生き方が変わって個性が作られる。

その中で幼児期から目を見て、触れて、人と交わる体験。例えば町内の祭等、親子で一緒に楽しむ、幼稚園・保育所で人と交わること、感じる事が心の発達に重要。その後の学童・青年期の発達に影響する。親に愛情を持って育てられた子どもは、親の愛があるから揺るがない。たくましく育っていくのだろう。

しかし、自分の親に愛情をもって育ててもらった経験がないと、自分の子どもにどう愛情を注いでいいかわからない。例えば、自分の親が夫婦仲が悪く育った場合、我が子に愛情を注ぎにくい。子どもは寂しい思いをする。親は気づかないかも知れない。子どもは犠牲者。苦しみの中、心の病にかかり、何も出来ない社会人として自立出来ない若者もいる。

「いのちの電話」は、彼らの心に寄り添い、いのちを守るために真摯に向かい合って、心の内を聴かせて頂くことに徹する。聴かせてもらう中に、親に育てられた環境はどうだったかを踏まえる必要がある。そして現在の世の中を取り巻く環境は様々であり、その中でどう聴くか、相手に寄り添えるか、相手の良さを見出せるか、生きる勇気を見出せるかが課題であると学んだ。



当日、私は案内係でした。エレベーターから出られるお客様の真剣なまなざし、足取りも早々、求めて来られたと心に響きました。世の中の子どもの持つ親はきっと何らかの悩みを抱き、救いを求めているのではと思います。人を通して人は変わることも出来る。このようなことが最近少し感じられるようになりました。講演を聴かせて頂き、深く入ったような気がしました。ありがとうございました。(相談員K.Y)

### シンポジウム報告

黒崎先生の講演に続いて、「こどもの未来に向けて、大人に出来るアプローチとは」をテーマに、3人のシンポジストと黒崎先生を交えてシンポジウムを行いました。

#### 一 シンポジスト 一

- (保育の現場から) 中川 宏美 氏 (みどりの森みらいこども園 園長)
- (相談の現場から) 樋口 敬文 氏 (児童家庭支援センターわかくさ 主任相談員)
- (報道の現場から) 木ノ元陽子 氏 (中国新聞社 編集局次長兼報道センター長)

#### 一 シンポジスト・レポート 一

(みどりの森 みらいこども園 中川園長様より)

「心といのちを守るシンポジウムひろしま2023」に、シンポジストとして参加させていただき、「いのちの電話」の相談員の皆さまのいのちを守る強い意志と労力に感謝すると共に、乳幼児期が、人間の一生に果たす役割がとてもおおきいということ、人の一生の生き方の土台になるものを育てていく園の役割を再確認しました。また、地域社会で子どもを守っていける環境を、園が意図的にやらなければいけないと強く感じています。人と人との繋がり、人と深く関わり合う環境を積極的に構築していくことが、園ができる大切な役割だと思っています。一人ひとりが尊重され、肯定される環境を大切にすることで「幸せ」へとつながり、命の根っこがしっかりしていれば、決して消えてしまうものではないと信じています。



広島市立舟入市民病院  
小児心療科 黒崎充勇 氏

### (児童家庭支援センターわかくさ 樋口主任相談員様より)

不登校やヤングケアラー、児童虐待など家庭をめぐる社会問題は多岐にわたっています。わかくさでは、様々な事情を抱えた家庭のこどもたちが、地域(社会)で生活していくために、相談や支援を行っています。主訴の解消を念頭にはありますが、なかなか簡単ではありません。こどもだけでなくご家庭に長く寄り添うことが大切だと感じています。地域支援では我々のような専門機関だけでなく、市民の皆様にご理解いただき協働していけることを目指しています。

### 参加者からの声

私は精神保健福祉ボランティアとして心の病を抱える青年達と月に数日、彼らの居場所で数時間を共に過ごしています。

このボランティアの為に、研修会や講演で出来るだけ勉強する様にしていますが、その講師の中には御自分の研究に陶醉され、聞く方がサッパリ分からない内容も聞々あります。

今回のシンポジウム「子どものSOSに大人がどう向き合うか」に参加して、黒崎医師は、精神障害の基本的知識と、ご自分が担当された「子どものこころ専門医」として事例も交えて話され、先生の子どもの目線に合った診療時の姿が見えるようでした。そして、心理学や福祉を学んだ初心に振り返る事もできました。

谷口克之 様より

今回の講演を聴いて強く実感したことがあります。黒崎先生の言われた「育児は育自」です。私は長女の不登校を機に真剣に育児と向き合うきっかけを頂きました。子どもは自分の分身としてではなく、一人の人間として向き合うこと、子育ての最終目標は、自立だと言う事に気付かされました。一言で簡単に自立と表現しますが、自立は想像しているよりはるかに難しいことです。手を出さずじっと見守りながら我慢を繰り返すのです。いつ終わるかわからないトンネルの中を歩く様子にとっても似ていました。しかし、遠い向こうに一つの光が見えてくる時があります。その光を見逃さず大切に育てていく事が育児ではないかと思えます。まだそこは自立の最終目標ではありませんでした。長女自身が自立した時、もう一つの自立に気づかされたのです。それは、自分自身親の自立です。今日の講演を聴いて、そのことを深く実感し、自分の自立を目標に日々歩み、次女長男の育児を通して、自分の成長を楽しみながら、生活していきたいと思えました。

三児の母親より

### — アンケートからの声 —

わかくさ園の樋口氏の話で子ども・地域とのかかわり方に安心できた。

介護の対処について今後話が聞きたい。

報道の現場からの話に共感を覚えた。

子どもが中学時代不登校で親の支援について悩んだ。

### — 全体を通して —

従来の施設や窓口だけではなく、今あたらしい専門機関が色々な役割を果たすべく開設され、またその専門機関の方々が熱意をもって取り組まれている様子に触れることが出来、子どもたちの進路への選択肢が広がったことを知りました。

若年層の自殺者数が増えている現在、私達みんなが、家庭で、学校で、専門機関で、そして社会の中で、それぞれが思いを持って子どもたちに携わっていく。それがよき未来に繋がっていくのだと感じました。

このシンポジウムは「広島いのちの電話」で、子どもたちの思いを受け止めて適切な専門機関を紹介したり、子どもたちや養育・教育に関わる方々のひと時の支えになれたりすることを目指していきたいと感じた時間でした。

相談員(T.H)

感想をお寄せ頂いた方々に感謝いたします。

## ある日の電話から⑦④

私は何年か「いのちの電話」の相談員をしていますが、その中で忘れられない電話が何本かあります。そのうちの4本の電話です。

女性からの電話でほとんど無言でした。〈何か考え事ですか〉と尋ねても「べつに」。しばらくして〈こちらから何かしゃべりましょうか〉と聞くと「べつに」。またしばらくして〈このままでよろしいですか〉と聞くと「はい」。そのまま30分ぐらいお互い無言のままでいました。でも〈そろそろ〉と言うと「え、ウソ」といって驚いたようでした。その後もしばらく無言でした。繋がることの大切さを感じるひとときでした。

こんな電話もありました。「病気で生きてても苦しい。死にたい」 確かにお話を聴いていて辛い状況であることが分かりました。しかし、話を聴いていくにつれ、少しずつ落ち着いてこられたようで、最初のしんどい声とは異なり、非常にはっきりとした口調になったことを今でも覚えています。最後に「確かに身体はしんどいんだけど、いのちの電話に電話してよかった」との声を頂きました。

10年ぐらい経つと思うのですが、とても思いの残る電話でした。小学生から「死に方を教えてください」というもの。事情を話してくれたのですが、頭がフリーズして満足に対応できませんでした。何とか終えたものの、この電話にどんな対応ができたのか、今でも考えています。

自殺を決めた方の電話もありました。「最期に誰かと話したくなった」と穏やかに淡々と話されました。



最期を迎える時はこんな感じなのかと思いつつ、ただひたすらお話を聴きました。私は、「死にたい」は生への叫びであり、かけてくる人の生きる力だと信じて、〈どうか死を決める前に、もう一度生きるという選択肢はないのでしょうか〉と呼びかけました。  
(相談員I.A)

◎これは「いのちの電話」への理解を深めていただくための記事です。電話相談を一般化したもので、決して事実を伝えたものではありません。

### イオングループ 幸せの黄色いレシート キャンペーン

多くの皆様のご協力に心より感謝申し上げます。毎回、相談室や研修室に利用できるものを購入させて頂いております。引き続き、ご協力よろしくお願いします。

★毎月11日 ★登録店舗 イオン広島府中店 マルナカ白島店

## あたたかいご支援ありがとうございます

「いのちの電話」は個人・法人の維持会費や皆様からの寄付金で運営されています。  
(2023年6月19日～10月)

### ●法人・維持会員費 (敬称略)

105号においてシステムエラーのため6月19日以降のご寄付の皆さまの記載ができなかったことをお詫びいたします。

7月 株式会社ホロン 天野國幹 日東不動産株式会社 (宗) 広島アライアンス教会 己斐ヶ丘病院  
公益財団法人広島YMCA 原地区民生委員児童委員協議会 国際ソロプチミスト広島 麒麟倉庫(株)  
広島運輸株式会社 長東民生委員児童委員協議会 安東民生委員児童委員協議会 マツダ株式会社

全国共通「自殺予防フリーダイヤルいのちの電話」  
毎月10日 午前8時から翌朝8時(24時間)  
☎ 0120-783-556

広島県フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」  
毎月20日 午前8時から午後8時  
☎ 0120-375-568

フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」  
毎日16時～21時  
(10日のフリーダイヤルはいつも通り実施)  
☎ 0120-783-556

コロナ禍の中で様々な困難や苦悩にあって、  
おひとりでお苦しんでおられる方のための電話です。  
どうぞ、そのお気持ちをお聴かせください。

広島県精神神経科診療所協会

8月 袋町民生委員児童委員協議会 日東不動産株式会社 (宗) 広島アライアンス教会 宗近病院  
緑井メンタルクリニック 上西 清 中国労働金庫 営業企画 沖胃腸科クリニック 株式会社弘法 大和重工株式会社  
医療法人仁康会小泉病院 大野石油 株式会社ニシキプリント

9月 株式会社ヒロセキ 善正寺 広島県看護協会 いでした内科・神経内科クリニック 安西民生委員児童委員協議会  
日進ブンセイ 己斐ヶ丘病院 古市民生委員児童委員協議会 南区民生委員児童委員協議会 佐東南民生委員児童委員協議会

10月 (宗) 広島アライアンス教会 矢野民生委員児童委員協議会 日東不動産株式会社

●個人・維持会員費 (敬称略)

個人情報保護の観点から、個人会員様及び一般寄付については  
掲載を見合わせておりますあしからずご了承下さい

●一般寄付 (敬称略)

個人情報保護の観点から、個人会員様及び一般寄付については  
掲載を見合わせておりますあしからずご了承下さい

## 今後の予定

### 厚生労働省補助事業 自殺予防いのちの電話公開講演会

日 時：2024(令和6)年1月27日(土)13時～14時30分

場 所：広島 YMCA 国際文化ホール(広島市中区八丁堀 7-11本館地下1階)

テーマ：「若年者の自死」～なぜ？私たちにできることは？～

講 師：松田文雄 氏(医療法人翠星会 松田病院 院長)

申込不要  
先着200名

### 第29期生相談員養成講座

【募集開始】 2024年(令和6年)1月～3月

【研修期間】 2024年(令和6年)5月～2025年(令和7年)4月

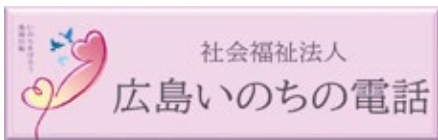
#### 《事前説明会》

日 時：2024年(令和6年)年1月27日(土)10時～(1時間程度)

場 所：広島 YMCA 本館 408 号室

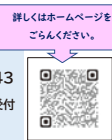
※詳しくは、ホームページ等でお知らせします。お問い合わせは「広島いのちの電話」事務局まで。

## 地域をつくる市民を応援する共同募金活用事業 “社会課題解決プロジェクト”



相談ダイヤル

(082)221-4343  
年中無休 24時間受付



広島いのちの電話は、広島県共同募金会「社会課題解決プロジェクト募金」の募金活動に取り組んでいます。募金いただいた全額が、いのちの電話活動に有効に使用されます。皆さまの温かいところをお寄せくださいますようお願いいたします。

募 金 期 間：2024年1月1日～3月29日

#### 募金のお願い

わたしたちは、24時間365日「眠らぬダイヤル」として市民ひとりひとりのいのちを大切にしているボランティア活動を続けています。活動はみなさまからの寄付で成り立っています。ご協力をよろしくおねがいします。



#### 【活動概要】

24時間自殺予防電話相談

#### 【社会課題解決事業名】

自殺予防を目的として、24時間365日、電話による相談事業。

#### 【その他の電話相談】

☎日本のいのちの電話運営「全国フリーダイヤル」0120-783-556

毎月10日 a.m.8:00～翌 a.m.8:00

☎広島県「いのちの電話フリーダイヤル」0120-375-568

毎月20日 a.m.8:00～p.m.8:00

☎「コロナ」救済フリーダイヤル 0120-783-556

毎日 p.m.4:00～p.m.9:00

ご寄付には専用の振込用紙が必要ですので、事務局にご請求ください。

### あなたのご支援を必要としています

#### ●維持会費(口数に制限はありません)

個人会費 年間 1口 2,000円

法人会費 年間 1口 10,000円

#### ●寄付金

遺言・遺産のご寄付もお受けしております。

自由な金額でご援助ください。



郵便口座 広島 01300-9-14957

銀行口座 広島銀行 八丁堀支店(普) 0177712

もみじ銀行 広島中央支店(普) 1522242

口座名義 社会福祉法人広島いのちの電話

### 社会福祉法人広島いのちの電話

〒730-0013

広島市中区八丁堀7-11 広島YMCA内

☎082-221-3113 FAX 082-221-6778

メール hll@go2.enjoy.ne.jp

ホームページ

24時間相談受付

ふたりに し み じ み

**(082) 221-4343**

銀行振入の場合、お手数料をおかけしますが、領収証送付のため、住所とお名前を事務局までお知らせください。社会福祉法人広島いのちの電話への寄付金は、個人・法人ともに税法上の優遇措置を受けられます。

本紙は、瀬戸内海印刷(株)様のご厚意(寄付)により発行しています。

瀬戸内海印刷(株) 広島市佐伯区石内北五丁目1-8 TEL082-554-5500